

2026 年 9 月 15 日

報道機関各位



地域の学生たちの探究とアイデアが集まる 秋の企画展「科学の学園祭 2026」10/3～25 開催

平素よりご高配を賜り、誠にありがとうございます。

浜松科学館では、10 月 3 日（土）から 25 日（日）まで、秋の企画展「科学の学園祭 2026」を開催します。

本企画展では、浜松市および近隣の学生たち 12 校（16 団体）が参加し、科学実験や工作をテーマとしたブース出展や、探求活動の成果をポスターで発表します。学生たちの研究やアイデアを通して、来場者が科学に触れ、交流できる場となることを目指しています。

会期中には、学生がーから設計したマイコンで動く無線ラジコンを操縦できる「小型ラジコンカー」や、学生制作の作品を体験できる「インタラクティブデザインに触れてみよう」など、実際に科学に触れられる展示を行います。

また、今年初めての取り組みとして、現役大学院生による研究発表「大学院生の研究発表を聞こう！」を行います。東京大学地震研究所の大学院生による富士山のマグマだまりの研究や、東京科学大学の大学院生による透明な生き物の研究を紹介します。大学院での研究に興味のある方や、理系の進路を考えている方にも、研究の世界に触れる機会となります。

なお、本展の開催期間中は、高校生・大学生が学生証を提示することで、常設展を無料で観覧できます。小・中学生は通常通り無料です。

ぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。



1 名称	科学の学園祭 2026
2 日時	2026 年 10 月 3 日（土）～10 月 25 日（日） 9:30～17:00 （ブース出展は 10:00～15:30）
3 場所	浜松科学館 1F ホール、セミナールームほか（中央区北寺島町 256-3）

4 内容	浜松市および近隣の 12 校 16 団体の学生たちによる、科学実験や工作のブース出展、探究活動の成果を紹介するポスター展示を行う。 ----- 【 主な出展内容・取材のポイント 】 ★浜松西高等学校科学研究部 工学情報班「小型ラジコンカー」 日時：10 月 10 日（土）～12 日（月）※12 日は AM のみ 内容：部員が一から設計したマイコンで動く無線ラジコンを展示。操縦体験あり。 ★静岡文化芸術大学デザイン学部 的場研究室「インタラクティブデザインに触れてみよう」 日時：10 月 10 日（土）～11 日（日） 内容：学生が制作したインタラクティブデザイン作品を中心に、体験できる形で展示。 ★大学院生の研究発表を聞こう！ 日時：10 月 11 日（日）12:45～13:45 内容：大学院生が、自身の研究を発表する。理系の大学に興味のある方は必見。 鐘江愉香子氏（東京大学 地震研究所）「顕微鏡で富士山のマグマだまりが”見える”!？」 徳元太一氏（東京科学大学大学院 修士課程）「透明な生き物は、どうやって透明に？」
5 料金	無料 ※常設展は別途入場料が必要です。ただし、会期中は高校生・大学生が学生証を提示することで、常設展を無料で観覧できます。小・中学生は通常どおり無料です。
6 対象	どなたでも
7 助成	（公財）静岡県西部しんきん地域振興財団
8 問合せ	浜松科学館 PR チーム（鎌田・加藤） TEL:053-454-0178 / E-mail:info@mirai-ra.jp